

八女地区新人陸上大会 9月16日(金)久留米陸上競技場にて

7・8年全員が久留米市陸上競技場で開催された八女地区新人陸上大会に出場しました。それぞれが挑戦した競技において、自己ベストができるように一生懸命取り組みました。また、前日の激励会では、9年生が後輩に励ましの温かいことばをかけてくれました。



「矢部地区・矢部清流学園合同体育祭」

鬼塚グラウンドを使っての練習もスタートしました。子ども達も、演技の練習、係活動の打ち合わせと着々と準備を進めています。地域の方々に自分たちの頑張りをしっかり披露し、元気・パワーを届けようとして一生懸命練習しています。どうぞ、ご家族ふるってご参加ください。

10月16日(日) 8:30開会(8:20入場門集合)

※当日、スクールバスを運行します。利用有無を別紙用紙にて提出下さい。

体育祭スローガン

「きずな～みんなで楽しい体育祭にしよう～」

ブロック長	紅組	O.K (9年)	白組	A.M (9年)
応援リーダー	紅組	O.G (6年)	白組	Y.R (6年)
		E.S (5年)		K.Y (5年)

練習から当日までの運営に携わっているのは、現清流会役員3名+新清流会役員1名(T.S、T.K、K.H、N.N)です。

いのちの学習(性教育)

8年生 9月26日(月)
7年生 9月30日(金)

9年間を通して、「いのちの学習(性教育)」を教育活動に位置づけ、養護教諭が中心となって、各学年の職員とともに実施しています。性に関する科学的認識から、自己肯定感を高めること、自他のいのちを大切にすること等「生き方の学習」へつなげています。

7年生は妊婦疑似体験や沐浴体験を通して、子育てをすることの大変さ、そして親への感謝を感じることができました。授業の振り返りでは「意外に大変」「親ってすごい」といった感想が出ていました。

8年生は胎児のころの成長をたどりながら、若年妊娠の問題から、今後の自分の行動について考えました。「相手を大切に。自分を大切に。」「いのちを大切に。」そのために、自分がどのように行動するのかを考えることができました。



9月20日(火) 学校開放日

たくさんの保護者に授業参観していただき、ありがとうございました。特に低学年は、お父さん、お母さんに自分が頑張っている姿を見せたくて…いつもに増して、はりきって授業に参加していました。当日の授業参観後、5年生PTAによる「親子ふれあい活動(革細工づくり)」も実施されました。

【保護者感想より】

先生の授業のための教材が素晴らしいと思いました。教科書を見なくても、黒板に貼られていく教材で、子ども達も楽しく学んでいる印象です。少ない人数ですが、お互いに認め合っているクラスの雰囲気は保護者として安心しました。学校開放日はとても良いイベントだと思います。「家に居るより、学校に行きたい。」という子どもの気持ちがよく分かりました。